

# 2021年度 くるめ園 事業報告

## 1 総 括

コロナ禍での運営も2年目に入りましたが、変異株の影響もあり感染が減少したかと思うと再び増加するということを繰り返し、収束まではもう少し時間がかかりそうです。そのため昨年度に引き続き外出制限、クラブ活動の中止しているところです。家族やボランティアの方を含む外部の方との面会等につきましては一時的に制限を緩めることができましたが、感染者の増加に伴い再び制限することになりました。その中で外出しなくても楽しめる行事はないかと職員会議等で検討を重ね、毎月1回食に関する催しを開催することができました。特に夏場のスイカ祭り以降は職員のやる気が一層火が付き、その後の行事では内容はもちろん飾りつけにも工夫が見られ、感動したご利用者が涙する場面も見られました。また園車を利用して、ご利用者と職員で近隣のドライブスポットを散策したり、コロナ感染者が大幅に減少した時期には近隣のスーパーまで買い物外出の機会も作りました。

入退所につきましては、男性4名、女性1名が退所しましたが、いずれも短期間で新規ご利用者が入所しております。新型コロナウイルスの影響で面接制限等があることを考えてもスムーズに対応できました。ただし、年間を通じて入院者が常に発生していたことで、利用率が92.6%と低調に終わったことや介護職員の人材不足を考慮すると、入所対象者の見直しなど早急に検討していく必要があります。

来期につきましてはコロナ禍において縮小されたご利用者の生活圏を少しずつ広げていきます。また、様々な規制や制限化でも、ご利用者が充実した施設生活を送れるよう職員一丸となって努力していきます。

## 2 重点目標の取り組みと来期の課題

### 1) 提供するサービス

#### 【目標】

- ・地域移行や他施設への転居を希望するご利用者に対しては他施設と連携して、情報提供を積極的に行い、必要に応じて見学や体験ができるように支援していきます。
- ・日中支援の見直しを図りながら個別支援計画を基準とした支援を提供していきます。
- ・施設生活で重さが置かれている食事につきましては、飽きが来ないように工夫していきます。
- ・高齢化・重度化している中、リスク管理の意識や介護技術の向上に努めることで、ご利用者には安心して施設生活を送っていただきます。

#### 【取り組み状況と結果】

- ・グループホームを希望していた3名については「カーサマリモ」の面接を実施しました。うち1名がカーサマリモへの移行が決まり、落選者については別の方策で地域移行を検討しています。
- ・単身での生活を希望している利用者については、不動産屋への同行等を実施して本人の希望に沿うよう支援を継続しています。
- ・職員の経験年数でご利用者の支援に差が生じないようにケースカンファレンスで各職種から意見を出し合い、決定した内容については、回覧等で全職員へ周知し、個別支援計画を基にご利用者の支援を実施しています。

- ・食事に關しては、昨年に引き続き郷土料理の提供し、ご利用者の意見をくみ取り、定期的に新メニューを提供しています。また、食に關する催しを月に1回開催、雰囲気作りも工夫して、コロナ禍で制限された生活に楽しみを加えました。
- ・PTを講師に迎えて研修を実施、日常的な動作や実技講習を職歴の浅い職員を中心に8名の介護職員が参加しました。

#### 【今後の課題】

- ・個別支援計画では地域移行する方とそうではない方とを区別して、より具体的な支援計画を立てていく必要があります。地域移行に關しては持ち合わせている経験と情報量が少ないため他法人も含めて連携をとっていく必要を感じています。
- コロナ禍において一度狭まってしまったご利用者の生活圏をいかにして広げていくか全職員を挙げて模索中です。その中では活動範囲が減少したことでADLの低下を防ぐ専門職のリハビリや、ご利用者の生活にメリハリをつけるためにも、感染対策を行ったうえで中止となっているクラブ活動などの再開も早急な課題と考えています。

## 2) 人材育成

#### 【目標】

- ・次期介護チームにおけるリーダーの養成と新人職員の研修を通してチーム全体の底上げを行っていきます。
- ・権利擁護研修を受講したうえで伝達研修を実施して知識をより深めていきます。また昨年にも続き、PT等による安心安全な介護技術の研修を開催していきます。
- ・介護リフトの操作技能を高め、業務改善のための資格取得のバックアップを行います。

#### 【取り組み状況と結果】

- ・定期的に面談を行い、業務上の問題点を供したうえで改善を図っています。特に統括主任に關しては業務過多にならないよう仕事の分配を心掛けました。また職歴の浅い職員には東社協の研修を受講していただき、改めて福祉の基礎を学んでもらいました。中堅職員にも権利擁護を含む東社協のスタートアップ研修を受講していただきました。また、まりも園に協力を仰ぎ、試行的に出向研修を実施しました。

#### 【今後の課題】

- ・選定した主任やリーダー候補に対して研修などを活用して育成を行っていきます。また、不適当な言葉遣いなど指摘を受けることが散見されるため、権利擁護研修や他施設において接遇を中心とした出向研修も継続していきます。

## 3) 地域交流・地域貢献

#### 【目標】

- ・施設の一部を地域住民の交流促進の場として開放し、引続き沖縄三線教室の開催と地元のパン屋さんによる移動販売を行います。
- ・くるめ園も地域社会の資源の一つであるという意識を持ち、施設の特徴を活用しながら地域貢献をしていきます。

#### 【取り組み】

- ・コロナの影響で各施設の行事等におけるボランティアの受け入れを自粛している関係で、施設内の開放を中止している状況です。パンの移動販売に關しては建物外というところで定期的実施することができ、隣接する学校の関係者や近隣の住民が購入しています。

・小平市の障害者就労支援センターと連携して、就労を希望する市内在住の障害者に就労体験の場を提供することができました。また、生活困窮者に対する食糧支援も継続して実施しました。

**【今後の課題】**

・これからはコロナに加えてインフルエンザなどにも注意を払う必要がありますが、感染症対策を徹底して実施しながら、三線教室の再開を含む地域連携を検討していきます。

・現在、次の対象者を探していますが、委託している業務をこなせる方が見当たらないため委託内容の変更を含めた検討が必要になっています。また、小平市から依頼を受けている生活困窮者の就労支援の方法についても検討していきます。

**4) 財政健全化**

**【目標】**

・収入の安定を図るために、利用率 96%を確保していきます。

・職員の経営意識を高めるため、4 半期ごとの収支状況の説明を実施していきます。

**【取り組み状況と結果】**

・退所から概ね 1 か月程度で新規入所まで至っていることを考えると、コロナ禍で施設見学や入所面接に制限がある中では比較的スムーズにできました。ただし、高齢化や重度化が進み体調不良で入院となるケースが増え目標の数字には届きませんでした。

・四半期ごとの収支状況については会議等を通じて説明してきました。また、法人が掲げる法人内の就業規則や給与規定の統一について職員会議等でアナウンスを行いました。

**【今後の課題】**

・令和 6 年までに就業規則や給与規定を法人統一のものにするために、継続して職員集団と話し合いを進めていきます。就業規則等の統一を見据えて、有給休暇等の取得方法については令和 4 年度にまりも園等と同じ内容で試行していきます。

介護職員の人材不足や、年間を通じて入院者が常に発生していたことで、利用率が 92.6%と低調に終わったことを考慮すると、入所対象者の見直しなど早急に検討していく必要があります。

**3 申出のあった苦情の対応**

申立月	苦情の内容	対応と結果
		苦情申立はありませんでしたが、苦情解決第三者委員の活動で上がった相談につきましては、月次報告書で報告した通りです。

**4 発生した事故の内容**

種別	件数	摘 要
重大事故	件	

**5 職員体制（令和 4 年 3 月 31 日）**

職種	施設長	副施設長	事務員	指導員	介護職員	看護職員	栄養士	調理職員	介助員	清掃員

職員数	1	1	2	3	26	3	1	7	1	2
内常勤	1	1	1	3	24	2	1	4	1	
常勤換算	1	1	1.8	3	25.6	2.6	1	5.5	1	1.4

## 6 研修の実施状況

### 1) 施設内研修

研修テーマ	内容	講師	参加職種	延人員
リハビリ講習会	介護技術	諸石 PT	介護	8名
くるめ園で働く目的職場には何をやる為にきているのか。	職場でのモラルや職務	小椋・三井名月	介護・指導員	10名
高次脳機能障害者に対する理解	事例検討	酒井・山城・甲田	介護・指導員	10名
アンガーマネジメント研修	実践テクニック	廣渡・三井由実・佐藤	介護・指導員	9名
事故対策	重大事故検討	磯山・長尾	介護・指導員	6名
虐待と接遇	まりも会の始まりと理念	理事長	介護・指導員	8名
身体拘束適正化研修	適切な事故予防	まりも園主催	介護・指導員	6名
感染症対策	感染対策	まりも園主催	介護・指導員	2名
感染症対策	実例からの予防 職員のメンタルケア		介護	2名
業務に関する知見を広げる	排泄ケア		介護・指導員	31名

### 2) 施設外研修

研修名	主催	参加職種	人員
スタートアップ研修	東京都社会福祉協議会	介護職員	15名
リスクマネジメント研修	東京都社会福祉協議会	介護職員	2名
てんかん基礎講座	日本てんかん協会	医務・介護	2名
高次脳機能障害	小金井市障害者地域自立生活支援センター	介護職員	2名
重症心身障害者の食事について	東京都障害者通所活動施設職員研修会	介護職員	2名
これからの救護施設の役割	関東地区救護施設研究協議会	指導員・介護	2名
財務マネジメント中級研修	東京都社会福祉協議会	管理	1名
地域移行支援	自立支援協議会	指導員	1名

部下を育てるコーチング研修	東京都社会福祉協議会	介護職員	2名
アドバンスケアプランニング研修	ACP 取り組み推進研修事務局	医務・介護	4名
DV 被害と経済的困難からの回復	東京ウイメンズプラザ	指導員	1名

## 7 行事の実施状況

実施月日	行事名	実施場所	参加者			
			利用者	職員	その他	計
4月19・20日	変わり湯	くるめ園	48	10		57
4月21日	お好み外注食	くるめ園	47	14		61
4月21日	ミニドライブ	多摩湖	2	2		4
5月3・4日	変わり湯	くるめ園	44	10		54
6月12日	スイーツ祭り	くるめ園	44	8		52
6月21・22日	変わり湯	くるめ園	43	10		53
7月19・20日	変わり湯	くるめ園	45	10		55
7月23日	スイカ祭り	くるめ園	31	7		38
8月16・17日	変わり湯	くるめ園	47	10		57
8月18日	ミニドライブ	多摩湖	2	2		4
8月20日	かき氷祭り	くるめ園	47	6		53
9月20・21日	変わり湯	くるめ園	47	10		57
9月29日	スイーツ祭り	くるめ園	47	9		56
10月18日・19日	変わり湯	くるめ園	46	10		56
10月24日	外気浴	近隣	4	4		8
11月3日	くるめ祭り	くるめ園	28	8		36
11月4・12・13日	外気浴	近隣	8	8		16
11月6・22日	カラオケ	くるめ園	21	4		25
11月15・16日	変わり湯	くるめ園	46	8		54
11月17日	ミニドライブ	多摩湖	3	3		6
11月24日	お好み外注食	くるめ園	45	10		45
12月3～25日	買い物外出	近隣	30	30		60
12月14日	お茶会	くるめ園	12	2		14
12月15・29日	ミニドライブ	多摩湖	4	4		8
12月20・21日	変わり湯	くるめ園	46	10		56
12月23日	クリスマス昼食会	くるめ園	46	11		57
12月31日	カラオケ	くるめ園	13	2		15

1月1～3日	映画鑑賞	くるめ園	89	3		92
1月17・18日	変わり湯	くるめ園	46	10		56
1月20日	救護部会合同レク	くるめ園 (zoom)	5	2		7
1月23日	お茶会	くるめ園	10	2		12
2月21・23日	変わり湯	くるめ園	44	10		54
2月22日	焼き芋大会	くるめ園	44	6		50
2月22日	ミニドライブ	多摩湖	2	2		4
3月21・22日	変わり湯	くるめ園	46	10		56
3月30日	お花見昼食会	くるめ園	49	12		61